

野球の夢 伝える

ドリーム・ベースボール
少年少女ふれあい野球教室



 広報

ごしおがわら

81

No.80

目次

平成20年度重点事業要望…2~3
ドリーム・ベースボール…4
川倉の河原地蔵尊例大祭…5
夏の交通安全県民運動…6
宝くじ助成事業…7
お知らせ…8~11
ヘルス・インフォメーション…14

人口・世帯数

人口/62,303人 (-25)
男 /29,109人 (-12)
女 /33,194人 (-13)
世帯数/24,511世帯 (+25)
6月30日現在(前月比)

■編集と発行/五所川原市役所総務部総務課 〒037-8686 青森県五所川原市字岩木町12番地 ☎0173-35-2111(代)

五所川原市ホームページ <http://www.goshogawara.net.pref.aomori.jp>

平成21年度 重点事業要望

去る7月14日、県に対する平成21年度重点事業要望説明会が青森県庁2階「第3応接室」で開催され、平山市長をはじめ市の関係者、市議会からは齊藤議長、

三湯副議長が出席し、三村知事をはじめ県幹部職員に対し、「活力ある・明るく住みよい豊かなまち」の実現に向け、「自治体病院の機能再編成について」、「幹線道路の整備促進について」及び「東北新幹線新青森駅開業に向けた誘客対策の促進について」の最重点要望事業3件のほか、重点要望事業5件について要望しました。



【最重点事業】



西北五地域では、医師不足や自治体病院の経営悪化を背景に、圏域における一般医療の完結を目指す医療機能の見直しを図ることとし、高度・専門医療や救急医療を担う中核病院の新たな整備や、周辺の自治体病院を初期救急や、かかりつけ医療機能、回復期機能を担うサテライト医療機関に転換することで、機能分担と医療連携により地域医療を支える自治体病院機能再編成に取り組んでいくところであります。

このような中、国では「公立病院改革ガイドライン」を公表し、公立病院の経営効率化と医療機能の見直しを求めているところであり、公立病院改革プラン策定のためには、課題である自治体病院の機能再編成計画の見直しを早急に進めることが必要となっております。

これまでも再編に向けた計画の

策定を進めてきたところですが、今年4月から元弘前大学医学部附属病院長で名誉教授であります棟方昭博先生を、つがる西北五広域連合の顧問に迎え、自治体病院長の役割や機能分担、中核病院の規模の見直し、サテライト医療機関のあり方等について検討してきたところであります。

このように、計画の着実な推進に向け、取り組みを進めておりますが、地域医療体制の確保には、知事をはじめ青森県のお力添えが是非とも必要な状況でありますので、自治体病院の機能再編成を早期に実現するため、財政支援及び医師確保への取り組み等について要望いたします。

県回答（三村知事）

新たに圏域の各病院の運営主体となる予定のつがる西北五広域連合においては、本年度から棟方先生を顧問にお迎えになり、計画の見直し作業に取り組んでいるというふうな何についております。県といえども、当該圏域における機能再編成が県内の他圏域の再編にも波及する一つのモデルとして捉えておりますことから、機能再編成計画の着実な実行と早期の具



当圏域における地域振興と地域経済の活力増進には、生活交通基盤や高速交通網の整備が重要な課題となっております。

まず、市中心部の交通混雑緩和などを図る「国道101号五所川原西バイパス」の整備促進、また、高規格幹線道路「津軽自動車道」の関連では、五所川原・鱈ヶ沢間の早期事業化と北インターチェンジにアクセスする「国道339号五所川原北バイパス」の整備促進について、それぞれ要望いたします。



また、当市の都市軸となる主要幹線道路関連では、国道339号「七平バイパス」及び「脇元地区」「金木町川倉地区」の急勾配・狭隘箇所等の整備促進、並びに「主要地方道屏風山内真部線」の整備促進について要望いたします。

県回答（県土整備部長）

まず、国直轄事業の「一般国道101号五所川原西バイパス」については、今年度、用地取得及び改良工事、橋梁工事が促進されることになっております。引き続き、整備促進を国に対し働きかけて参ります。

基本計画区間であります津軽自動車道、五所川原市から鱈ヶ沢町間2.0km及び東北自動車道浪岡インターチェンジから青森市浪岡間2kmにつきましては、整備計画区間への早期格上げを引き続き、国に対し働きかけて参ります。

また、つがる市から鱈ヶ沢町間

3.7kmにつきましては、平成19年度から国直轄事業による一般国道101号鱈ヶ沢道路として新規着手されたところであり、引き続き整備促進を国に対し働きかけて参ります。

次に、国道339号五所川原北バイパスについてでございます。津軽自動車道へのアクセス道路として平成6年度に工事着手し、全体延長約5.2kmについて整備を進めております。昨年度は、津軽自動車道の五所川原市東インターチェンジから五所川原インターチェンジ間の開通に合わせ、1工区1,820mの区間について同時開通しております。今年度は、残る工区について引き続き用地取得及び工事の促進を図ることとしております。

今後とも、地元のご協力を得ながら整備促進に努めて参ります。次に、「国道339号七平バイパス」、「脇元地区」及び「川倉地区」の整備促進についてでございます。

「七平バイパス」は平成16年度から、今泉から太田工区、延長にして1.9km凍雪害防止工事として着手しております。今年度は中泊町側で盛土路盤工、五所川原市側では用地測量等を実施する予定

となっております。引き続き整備促進に努めて参ります。

また、「脇元地区」、「川倉地区」については、今後、既着工箇所の進捗状況を踏まえながら検討して参ります。

次に、「主要地方道屏風山内真部線の整備促進」でございます。当路線につきましては、これまで金木工区1.9kmの整備を終えております。現在、残る金木工区の266m及び喜良市工区の800mについて整備を進めており、今年度両工区とも工事の促進に努めることとしております。今後とも、地元のご協力を得ながら整備促進に努めて参ります。



当市出身である文豪太宰治が来年6月に生誕100年を迎えます。当市では、これを一つの契機として津軽地域全体を全国へ強力に発信するため、青森県をはじめ関係自治体や商工・観光諸団体を構成員とする「太宰治生誕100年記念津軽地域観光振興協議会」を立ち上げたところであります。



県回答（三村知事）

東北新幹線全線開業前年度に当たります来年の6月に太宰治生誕100年を迎えることは、津軽地域の知名度を更に高め、本県観光の一層の振興を図る絶好のチャンスと考えております。本年度は、太宰治生誕100年を記念したパンフレットの作成や、旅行商品の造成・促進等の誘客宣伝対策に取り組まますとともに、小説「津軽」と「太宰」のガイド育成や、講座

体化の取り組みを支援することといたしております。

ご要望につきましては、市町村の役割、県の役割を見極めながら検討して参ります。

また、国に対し機能再編成の推進に当たり、医師等を引きつけ、地域医療の中心を担う、いわゆるマグネットホスピタル、この整備に係る財政支援の拡充について提案しており、その実現を目指して行きたいと考えております。

の開催等観光客受入体制の充実を図ることとしております。

また、太宰治生誕100年に向けた県庁内の連携体制の強化を図るため、去る4月17日に観光局長をキヤップといたしまして、関係7課で構成いたします庁内連絡調整会議を設置いたしました。

今後とも、五所川原市が設置していただきました太宰治生誕100年記念津軽地域観光振興協議会と一層の連携を図りながら、関係機関、団体が一体となって津軽地域への誘客体制に取り組み、2010年の東北新幹線全線開業につなげて行きたいと考えております。

【重点事業】

最重点事業3件のほか、次のとおり重点事業5件について要望しました。

「つくねいも」等特例作物の産地確立について」

「青森テクノポリスハイテク工業団地漆川への企業誘致促進について」

「電線類の地中化の推進について」

「十三湊安藤氏関連遺跡の発掘調査について」

「一級河川岩木川水系における治水事業の促進について」



宝くじスポーツフェア

ドリーム・ベースボール



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

七月二十七日、市営球場を会場に、宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」が開催されました。プロ野球名球会とOBクラブによる野球教室、サイン入りのバットやグローブが当たる抽選会、五所川原市選抜チームとの試合が行われ、会場には約四千人の観客が詰めかけ、選手の名を呼び応援していました。



ドリーム・チーム

- 監督 —
- 金田 正一 (元巨人)
- 選手 —
- 松原 誠 (元巨人)
- 山崎 裕之 (元西武)
- 衣笠 祥雄 (元広島)
- 鈴木 啓示 (元近鉄)
- 加藤 秀司 (元南海)
- 北別府 学 (元広島)
- 駒田 徳広 (元横浜)
- 松沼 雅之 (元西武)
- 長内 孝 (元広島)
- 山内 和宏 (元南海)
- 山本 和範 (元ダイエー)
- 市川 和正 (元横浜)
- 屋鋪 要 (元巨人)
- 二村 忠美 (元日本ハム)
- 松永 浩美 (元ダイエー)
- 片岡 光宏 (元広島)
- 本西 厚博 (元ロッテ)
- 藤本 博史 (元ダイエー)
- 彦野 利勝 (元中日)
- 加藤 伸一 (元オリックス)
- 村上 隆行 (元近鉄)
- 山崎 慎太郎 (元オリックス)
- 吉永 幸一郎 (元ダイエー)

水難児童2人を救助

深瀬真奈美さん 長内浩さん

七月十八日、水難児童2名を救助した深瀬真奈美さん(金木町朝日山)と長内浩さん(つがる市木造)に、五所川原市教育委員会から感謝状が贈られました。

深瀬さんは七月十三日、知人の長内さんと旧十川付近を車で走行中、川に転落した小学生二人が流される事態に遭遇。長内さんが一九番通報をし誘導する間、上着を脱いで川へ飛び込み、児童二人を川岸まで救助。深瀬さんは、「二人とも顔が青ざめて生気がなかったが、水をはかせる意識を取り戻しました。水泳の経験とプール監視で習ったことが役立ちました。『絶対に助ける』との気持ちでした」と振り返っていました。



教育長から感謝状を贈呈。「子ども達の命が助かり本当に良かった」と話す深瀬さん(左)

七月十五日に五所川原警察署から感謝状、三十日に五所川原地区消防事務組合から水難救助功労者表彰が贈られました。

県民スポーツレク祭 ウォーキング大会

400人超が参加



七月六日、第一回青森県民スポーツ・レクリエーション祭のウォーキング大会が当市で開催されました。この催しは、昨年の「スポーツあおもり2007」開催を記念し、生涯を通じてスポーツやレクリエーションに親しみ健康で長生きをしようと始まったものです。出発式では、五所川原歩こう会の片岡真雄会長が「自然豊かな津軽路を楽しんで歩きましょう」とあいさつ。県内各地から参加した四百人を超える参加者は、中央公民館を出発し、16km、12km、6kmの3コースに別れ完歩しました。

川倉賽の河原地蔵尊例大祭

津軽の霊場として知られる川倉賽の河原にて、旧暦の六月二十二日から二十四日にあたる、七月二十四日から二十六日、川倉賽の河原地蔵尊例大祭が行われました。

川倉賽の河原には、大小二千体の地蔵様がまつられており、多くの方が訪れていました。



目指すは優勝 柔道

剛柔館藤田道場
五所川原柔道少年団

七月十六日、第五回全国小学生学年別柔道大会青森県予選会（小学生5・6年生参加）で優勝した市内の剛柔館藤田道場と五所川原柔道少年団の選手達が市長を敬訪問し、七月二十四日に静岡県浜松市で開催される全国大会への出場を報告しました。



藤田剛総監督と小田桐功季さん、菊池大史芽さん、工藤七海さん、成田俊さん。県大会では全8階級のうち4階級で当市の小学生が優勝しました。全国大会では「優勝します」と力強く抱負を語りました。

全国・北日本大会へ 卓球

七月十八日、小学生・保育園児計十二名が、卓球の全国大会、北日本大会への出場報告のため、平山市長を訪問しました。

七月二十五日から神戸市で開催される全日本卓球選手権大会（個人）に九名、八月一日から岩手県一関市で開催される北日本ホープス卓球大会（団体）に二名、八月六日から東京で開催される全国ホープス卓球大会（団体）に五名、当市よりそれぞれ出場します。

選手達は「一つでも多く勝つために全力を尽くします」と意気込みを語りました。



当市から出場する選手氏名(学年順。来庁しなかった選手含む): 渋谷慶太郎さん(栄小6年)、工藤優さん(南小6年)、中谷美優さん(金木小6年)、吉川真佑子さん(一野坪小6年)、平山静香さん(南小5年)、松川ひかりさん(三輪小5年)、工藤彩さん(三輪小5年)、木村純治さん(栄小4年)、三上紗希さん(羽野木沢小2年)、工藤夢さん(南小1年)、渋谷はづきさん(かまや保育園)

県代表に 市から4名選出 陸上

七月二十二日、第二十四回全国小学生陸上競技交流大会の青森県代表選考会で優勝した選手達が木下教育長を訪れ、八月二十九日・三十日に国立競技場で行われる全国大会への出場を報告しました。

男子走り幅跳び・世永大輝さん(五小6年)、女子走り幅跳び・太田悠景さん(松島小6年)、女子80mハードル・野宮綾華さん(飯詰小6年)は、「大会までさらに練習を積んで、良い成績を残したい」と健闘を誓いました。なお、今回来庁できませんでしたが、女子ソフトボール投げ代表として新岡星亜さん(市浦小6年)が出場します。



野宮さん 太田さん 世永さん

安心・安全な地域づくり 夏の交通安全県民運動

七月二十一日から三十一日までの「夏の交通安全県民運動」に向け、七月十八日、五所川原市交通安全対策協議会（会長・平山市長）主催の市民総決起大会が中央公民館で開催され、参加した約二百人が交通安全の気運を高めました。

大会では、東北電力五所川原営業所に勤務する今優也さんが市民を代表して「子どもと高齢者を交通事故から守る。飲酒・暴走運転はしない」などを宣言し、参加者も交通ルールの遵守と交通事故の防止を誓いました。

運動期間中、市内各地で交通安全を呼びかける登り旗を設置したり、お守りのマスコットをドライブに配布するなど広く運動が展開されました。



世界各国から陶芸家集う 2008五所川原世界薪窯大会



アメリカのアップルパイをどうぞ



インド人陶芸家の野焼き

今年も七月の一か月間、世界各国の陶芸家が津軽金山焼に集い、五所川原世界薪窯大会が開催されました。七月二十六日には「炎のフェスタ in 奥津軽」が催され、地元旬の食材による料理や世界各国の料理が津軽金山焼を器にして提供されたほか、野焼きなどのイベントが人気を呼んでいました。

しぎしぎと奉仕の心がまちを彩る

二十四の塗装業者で組織される五所川原塗装工業会（松本一夫会長）は、七月十二日、消火栓の塗装奉仕活動を行いました。

この活動は、会の結成三十五周年を記念し始めたもので、今後数年かけ、市内全域の消火栓約千二百基を塗装する予定です。

スタートの今年は、十六業者・十九名が参加。立佞武多運行コース沿いの消火栓を手始めに、約百二十基を塗り替えました。

松本会長は「会員の協力で活動を始めることができ感謝しています。市内全ての消火栓を塗り替えるまで続けていきたい」と話していました。



色鮮やかに塗直される消火栓

鎌谷町老人クラブ「鎌谷安楽会」（伊藤賢作会長）は、かまや児童公園内の施設（東屋・トイレの屋根、鉄棒）の塗装奉仕活動を行いました。

鎌谷安楽会は、毎年春に町内会とともに町内のごみ拾い活動を行っているっており、その際に公園内施設の塗装が剥がれていることが話題となったことから、夏休みに子ども達がラジオ体操で公園を使う前にきれいにしたい、と塗装奉仕を申し出てくれました。

会員で建築塗装業の木村徹さんが下塗りから丁寧に塗り替えをし、公園と地域の美化に協力してくださいました。



鎌谷安楽会の木村さん

善意の花かご

〜ともありがとう〜ございました

- ◎五所川原市社会福祉協議会へ
- ◎木村さん 〓六万円
- ◎五所川原市理容女性部 〓寄贈（タオル百本）
- ◎市・市観光協会・商工会議所へ
- ◎NTTドコモ東北支社青森支店（高橋清寛支店長） 〓立佞武多絵入りうちわ（計九千枚）



〓NTT東日本弘前支店（柿田順支店長） 〓立佞武多絵入りうちわ（計三千枚）



待望の集会所・防災用資機材

宝くじの 助成金で整備



稲美団地町内会

コミュニティ助成の申請をしたところ、特色ある活動が評価され、集会所の建設について助成（建設費用の6割）を受けました。町内会長の工藤勝美さんは、「町内会設立から約40年、先輩方の熱意を引き継ぎ、待望の集会所完成です。これまで遊ぶ場が十分なくて道路で遊んでいた子ども達も、集会所に集まり安全に遊べるようになりました。集会所を拠点に、いつまでも子ども達の元気な声と笑顔があふれる地域でありたい」と喜びを語っていました。（相談窓口／総務課内線2111）



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

宝くじの普及と広告のため、
（財）自治総合センターでは宝くじの収益金を活用した「コミュニティ助成事業」を行い、コミュニティの健全な発展に寄与しています。



若葉市営住宅自主防災会

テント、発電機、投光機、ガスコンロ、炊飯器、非常用トイレ、ヘルメットなど、百万円相当の防災用資機材の助成を受けました。成田達也会長は、「高齢一人暮らしの世帯が多く、災害に備える必要性を感じていました。これから訓練などを実施して万が一の時に備えたい」と話していました。



梅田自主防災会

申請により、テント、発電機、投光機、はしご、ガスコンロ、炊飯器、非常用トイレ、毛布など、百万円相当の防災用資機材の助成を受けました。竹谷英利会長は、「災害の際、自らの地域の住民を守っていく準備を十分にしていきたい」と話していました。

自主防災会…自主防災組織として、主に町内会や自治会が母体となつて地域住民が自主的に連携して防災活動を行う任意団体。
（相談窓口／総務課内線2115）

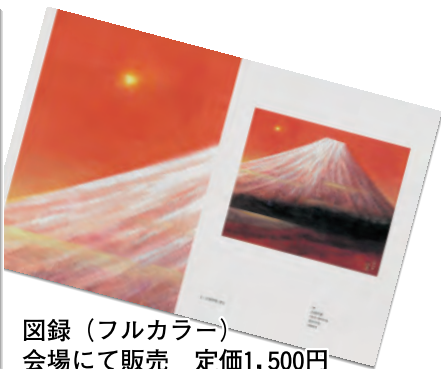


特別企画

『日本画壇の巨匠 奥田元宋』展

八月一日から立佞武多の館2階美術展示ギャラリーを会場に「日本画壇の巨匠 奥田元宋」展を開催します。「元宗の赤」といわれる独特な赤色を特徴に昭和・平成期を代表する日本画壇の巨匠の未公開作品を含む展示38点をまとめた「図録」を販売しています。

◎立佞武多の館2階美術展示ギャラリー
【観覧料】大人・大学生300円（高校生以下は無料）



図録（フルカラー）
会場にて販売 定価1,500円



8月上旬 お知らせ

◎行政相談

市民課 内線2317

●8月14日(木) 10時～12時

●8月28日(木) 13時～15時

市役所北棟2階 市民相談室

◇相談員 行政相談委員

◎行政・人権合同相談

金木総合支所 内線3104

●8月20日(水) 10時～15時

金木総合支所 第三会議室

◇相談員 行政相談委員

人権擁護委員

◎人権相談

市浦総合支所 内線4011

●8月5日(火) 10時～15時

市浦総合支所 あすなろホール

◇相談員 人権擁護委員

◎法務局人権相談

青森地方法務局五所川原支局

TEL(34)2330

●月曜日～金曜日(祝日を除く)

9時～16時

法務局五所川原支局2階相談室

◇相談員 人権擁護委員

◎精神保健福祉相談

五所川原保健所 健康増進課

TEL(34)2108

●8月8日(金) 13時～14時

五所川原保健所 第一相談室

国民年金保険料の納付は 便利な口座振替で!

国保年金課 内線2331～2333

口座振替で国民年金保険料を納めると、指定した口座から毎月自動的に引落とされるので手間や時間が省けて納め忘れがなく、便利・安心・確実です。

口座振替での1カ月毎のお支払いなら、その月の保険料を同月の末日に引き落とす早割制度を利用すると月額50円の割引になりお得です(※一部免除の承認を受けている方は早割制度をご利用できません)。

また、口座振替で前納することもできます。1年前納では3620円割引、6カ月前納では980円割引されます。今なら10月から平成21年3月までの6カ月の口座振替での前納をご利用できます(※現金で前納される場合は、1年分・6カ月分以外に、翌年3月分までの期間の前納も可能です)。なお、クレジットカードでのお支払もできます。

◎口座振替に必要なもの

- ①年金手帳や納付書(基礎年金番号の分かるもの)
- ②預貯金通帳
- ③金融機関への届出印

- ④口座振替納付申出書(国保年金課・各金融機関の窓口または弘前社会保険事務所にあり)

◇届出先 弘前社会保険事務所または指定口座のある金融機関や郵便局

◎クレジットカード納付に必要なもの

- ①年金手帳や納付書(基礎年金番号の分かるもの)
- ②クレジットカード
- ③クレジットカード納付申出書(国保年金課・弘前社会保険事務所にあり)

◇届出先 弘前社会保険事務所

※詳しくは弘前社会保険事務所TEL 0172(27)1337までお問い合わせください。

浄化槽の適正な維持管理 をお願いします

下水道課 排水設備係
TEL(23)6000

浄化槽の設置(管理)者には、法定検査、清掃、保守点検が法律で義務付けられています。

維持管理を適切に行わないと、放流水の水質悪化や悪臭の発生を招き、水環境や周囲の生活環境を悪化させてしまいます。浄化槽の適正な維持管理にご協力をお願いします。

また、浄化槽の使用開始や廃止、使用者が変更になったときは弘前環境管理事務所TEL 0172(31)1900まで報告してください。

農産物加工品直売会

五所川原市農産物加工センター
振興対策協議会
農林水産課 内線2515

●8月20日(水) 12時～12時45分

市役所2階ロビー

◇主な販売品 梅漬け、豆腐、みそ、漬け物など手作りの加工品やそば粉など。

個人事業税の納付について

西北地域県民局県税課
TEL(34)2111 内線207

地方税法で定められた特定の事業を営む個人で、一定額以上の所得がある方には、県税である個人事業税が課税されます。8月中旬にお送りする納税通知書により、8月と11月の二期に分けて納めていただきます。今年度の第一期納期限は9月1日(月)ですので、お近くの金融機関などでお早目に納めましょう。

詳しくは西北地域県民局県税課課税課までお問い合わせください。

◎広報有料広告

冷たい生ビールを飲んでみませんか!!

サーバー一式無料貸出中



五所川原名産

赤～いりんごワイン
やっつめれ つくねいも焼酎



地方発送承ります

日本名門酒加盟店

(株)毛内酒店

五所川原市宇布屋町41

TEL 0173-34-3026

FAX 0173-35-0005

立佞武多

立佞武多シャツ発売!

2008
新作

鯉口・股引・手拭い・Tシャツ などなど
立佞武多の館等にて販売しております。

購入・お問い合わせ先

(株)環境技研 竹内
五所川原市大字姥蒨字船越52-100

TEL (0173) 35-0174

FAX (0173) 35-0235

五所川原市を応援します!

家庭福祉課からの お知らせ

児童家庭係 内線2439

児童扶養手当現況届の提出

受給資格者の方へ「児童扶養手当現況届」の用紙を送付しました。この用紙は所得額・受給資格等を確認するため毎年提出していただくものです。必要事項を記入し添付書類を確認のうえ、必ず提出してください。提出されない場合、8月以降の手当が受けられませんのでご注意ください。

◆提出書類 通知文書に記載

●提出期間 8月29日(金)まで

(土・日を除く。家庭福祉課のみ8月15日を除く毎週金曜日19時まで窓口を延長します)

◆受付場所 家庭福祉課児童家庭係、金木総合支所保険福祉係

(内線3113)、市浦総合支所保険福祉係(内線4034)

児童扶養手当とは：父と生計を同じくしていない児童または父の心身に障害がある児童を養育している方に手当が支給される制度(所得制限などあり)。

特別児童扶養手当所得状況届の提出

受給資格者の方へ「特別児童扶養手当所得状況届」の用紙を8月10日までに送付する予定です。こ

の届出は所得額・受給資格等を認するため毎年提出していただくものです。必要事項を記入し添付書類を確認のうえ、必ず提出してください。提出されない場合、8月以降の手当が受けられませんのでご注意ください。

◆提出書類 通知文書に記載

●提出期間 8月11日(月)～9月10日(水)(土・日を除く)

◆受付場所 家庭福祉課児童家庭係、金木総合支所保険福祉係

(内線3113)、市浦総合支所保険福祉係(内線4034)

特別児童扶養手当とは：精神または身体に障害を有する20歳未満の児童を養育し、県が認定した方に手当が支給される制度(所得制限などあり)。

※各扶養手当の新規申請は随時受付しています。手続方法など詳細は家庭福祉課児童家庭係までお問い合わせください。

楠美家住宅やきもの 体験学習会開催

社会教育課 内線3323・3324
楠美家住宅 TEL(29)3575

オリジナルのやきものを作りませんか。昨年度に引き続き楠美家住宅の登窯を利用してやきもの体験学習会を開催します。普段経験

できない貴重な体験となりますので、ご参加ください。

●日程

・制作 8月16日(土)・17日(日) 10時～(午後からの参加可。なお、この期間中に参加できなくても前後1週間程であれば、いつでも作れます)

・窯入れ・火入れ 9月2日(火) 10時～

・窯出し 9月14日(日) 10時～
・作品展示 9月14日(日)～23日(火)
(展示終了後作品はお持ち帰りください)

●場所 楠美家住宅

◆参加料(粘土代・薪代として) 大人1人 1000円

高校生以下1人 500円
(参加当日徴収)

◆申込期間 8月4日(月)～13日(水)

食育体験教室参加者募集

五所川原市川倉地区食育の会
事務局 農林水産課農政係 木村
内線2515 FAX(33)3657
E-mail:house@goshogaiara.net;pref.aomori.jp

五所川原市川倉地区食育の会では、川倉地区のそばを使った全3回の体験教室を実施します。地産地消や食の大切さを考え、食を通じた人との交流を図る食育活動に市民の皆さんは勿論のこと、市外

の親類の方もお誘いのうえ参加してみたいかがですか。

●教室開催日と内容

第1回 8月10日(日)予定
そばの種まき体験とそば打ち体験

第2回 10月12日(日)予定
そばの実の収穫体験と加工見学、郷土料理の試食

第3回 11月16日(日)予定
収穫したそばを使ったそば打ち体験と食育講座・健康管理講座

●開催場所 川倉ふれあいセンター
1(金木町川倉米出101)と近隣農地

◆参加料 無料

◆募集内容と参加条件
①20組40人。概ね小学校4年生以上の親子で参加できる方。

②3回の体験教室に全て参加できる見込みの方。

③エプロン・三角巾・長靴等は個々に準備をお願いします。

◆申込方法 「食育体験教室参加希望」と明記し、親子の氏名・年齢・住所・電話番号をはがき・FAX・Eメールにて連絡してください。

●申込締切 8月6日(水)まで

応募者多数の場合は抽選。
※各回の日程の詳細については、参加者決定後お知らせします。

私たち五所川原応援隊!

青森ガスグループ
有限会社 **青森消防設備**
代表取締役 千葉 進
☎030-0952 青森市大字戸山字赤坂268番地12 ☎017-741-1150
営業目録 消防設備設計施工
・消防ポンプ自動車・各種消火設備・消防防災用品
・消火器・避難器具・火災報知器・ガス警報設備

法事・祝事(大広間～50名位)少人数様 大歓迎!!
飲み放題可 おまかせ酒席 個室有 お電話ください

茶 なつかしい仲間と一緒に!!
まだ間に合う **同窓会** 予約受付中

おのれお食事 ござんに 応じます

●8月の休み 13日(水)・25日(月)・26日(火)
五所川原市鎌谷町520-1(マックスバリュとなり) 0173-38-3048
http://www1.ocn.ne.jp/~toshima/ 完備 《営業時間》11:00～14:00/16:00～22:00

◎広報有料広告

市民センター

しづらその史跡を訪ねて
ウォーク2008参加者募集

しづら森と人とのふれあい実行委員会
(社会教育課内) 内線3320

市浦地区の国史跡「十三湊遺跡」から脇元地区の「もや山」まで10kmを歩きます。要所で史跡等の説明あり。親子での参加大歓迎。昼食に豚汁をサービスします。

●9月7日(日) 小雨決行

〈集合〉市浦コミュニティセンター 駐車場9時。出発地点までバス移動。〈出発〉9時30分。

◇参加資格 健康で10kmの距離を歩ける方。

◇参加料 無料(傷害保険は主催者負担)

◇服装・持ち物 履きなれた靴、帽子、汗拭き、飲み物、雨具、おにぎり等

◇申込締切 8月25日(月)または定員80名になり次第締切。

ソフトテニス

ジュニア会員募集

TEL(35)82998 近藤

●毎週月曜日 19時~21時

三輪小学校体育館

◇対象 小学1年生~6年生まで
※詳細はお問い合わせください。

子供ねぶた運行参加者募集

(協)金木あすなろ商店会

TEL(52)2878

交通安全を願い、子ども達によるねぶた運行をします。みなさん多数のご参加をお待ちしています。

●8月14日(木) 金木観光物産館

〈集合〉19時 〈出発〉19時30分

◇運行経路 金木町一周

※参加無料。対象は小学生以下。(おやつを差し上げます)

夏の交流会開催

五所川原市国際交流市民の会

TEL・FAX(34)2920 古川

外国の方と交流しながら楽しい時間を過ごしませんか。

●8月24日(日) 9時40分~13時30分

津軽金山焼窯業組合

◇参加費 500円

(別途陶芸粘土代800円)

◇申込締切 8月18日(月)

Bondeフェスタ

2008inかなぎ

かなぎマナビー実行委員会
事務局 社会教育課 内線3322

金木地区の郷土芸能「嘉瀬の奴踊り」などイベント盛り沢山。みんなで輪になって踊ろう!!どなたでも参加OK、入場無料。仮装盆

市医療技術職員採用試験

西北中央病院管理課庶務係

TEL(35)3111 内線279
<http://www.seihoku-hosp.com/>

◇職種・採用予定人員

①看護師・助産師:25名

②臨床検査技師:2名

臨理工学技士:1名

言語聴覚士:1名

◇受験資格

①昭和44年4月2日以降に生まれ、看護師・助産師の免許を有する方または免許取得見込みの方

②昭和49年4月2日以降に生まれ、臨床検査技師・臨理工学技士・言語聴覚士の免許を有する方または免許取得見込みの方

◇採用予定年月日 平成21年4月1日以降。ただし、免許取得見込みで受験し合格した方が、平成21年3月までに実施されるそれぞれの国家試験に合格できなかった場合、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失います。最終合格者であっても、採用までに公務員としてふさわし

くない行為等があった場合には、採用されないこともあります。

◇試験の日時・場所 8月下旬または9月上旬 10時30分

西北中央病院C棟2階大会議室

◇試験方法 作文・面接・書類審査

●申込受付期間 8月15日(金)まで

※詳細はHPでも確認できます。

自衛官募集

自衛隊五所川原地域事務所

TEL(35)2305

航空学生

◇応募資格 高卒(見込み含む)21才未満

●受付期間 9月10日(水)まで

●一次試験 9月23日(火・祝)

千歳交流センター(弘前市)

一般書候補生

◇応募資格 18歳以上27歳未満

●受付期間 9月10日(水)まで

●一次試験 9月20日(土)

五所川原地域職業訓練センター

2等陸・海・空士(男子)(任期制)

◇応募資格 18歳以上27歳未満

●受付期間 随時受付中

●試験 9月17日(水) 中央公民館

9月18日(木) 弘前駐屯地

2等陸・海・空士(女子)(任期制)

◇応募資格 18歳以上27歳未満

●受付期間 9月10日(水)まで

●試験 9月29日(月) 青森駐屯地

◎広報有料広告

寺田石材店

墓石・記念碑・各種石材加工

飯詰墓地分譲中/
1区画 ¥70,000より

戒名・法名の追加彫り承ります

事務所/工場 五所川原市大字金山字盛山48-4
TEL. 35-4408 FAX. 35-4413



ホテルサンルート 特別企画

生ビール

グイグイ

まつり

ホテルサンルート五所川原
AM11:00~PM9:00

8F レストラン サン・エース ☎0173-34-8811

ジョッキ
2杯分
(おつまみ付き)

¥1,200

8/31
まで

五所川原市を応援します!

新規創業促進セミナー参加者募集について

新規創業予定の方、市内事業所経営者および創業に興味のある方ならどなたでも参加することができます（なるべく全5回出席できること）。

回	開催日	セミナー内容
1	8月28日(木)	「創業のための基礎知識」 事業を始めるための様々な手続きを整理し、基本的な知識を学びます
2	9月4日(木)	「創業のための会計知識」 帳簿の記入から決算書の見方など会計の基礎を学びます
3	9月11日(木)	「創業のための税務知識」 企業経営における税金および節税策を学びます
4	9月25日(木)	「創業のための労務知識」 人材の採用から活用までの事務手続き等を学びます
5	10月2日(木)	「創業のための経営戦略」 創業者におけるモチベーションとビジョン(経営者の心得)

(時間は全て 18時30分～20時30分まで)

●五所川原地域職業訓練センター2階 視聴覚室

◇講師 (株)経営情報センター

代表取締役・税理士 山崎 淳一
常務取締役 木村 康仁
監査部長 木村 隆志
監査次長 福島 正貴
社会保険労務士 岩根 拓史

◇参加料 無料 ◇定員 40人

◎申込先 五所川原市雇用創出協議会 TEL 38-4591

長者森墓地への臨時バスを運行します

◇運行経路 (各停留所停車)

営業所一 駅前一 松島町5丁目一 長者森墓地

◇料金 営業所より350円、駅前より330円
松島団地より 210円

月日	営業所発	駅前発	松島5丁目発	墓地着	墓地発
8/13(水)	11:00	11:15	11:25	11:40	12:10
	14:00	14:15	14:25	14:40	15:10
8/14(木)	16:00	16:15	16:25	16:40	17:10
8/15(金)	16:00	16:15	16:25	16:40	17:10
8/20(水)	14:00	14:15	14:25	14:40	15:10

◇お願い 自家用車等ご利用の方は、通行の妨げとなりますので、道路に駐・停車せずに管理棟脇の駐車場に駐車して下さるようお願いいたします。また、お供え物やゴミなどは各自必ず持ち帰るようお願いいたします。お問い合わせは都市計画課(内線2633)まで。

ごみについてのお願い

環境対策課 内線2343・2344

●ごみを燃やさないで(野焼き禁止)

最近、「隣の家でごみを燃やして、けむりが洗濯物についたり、家の中に入ってきて困っている」といった野焼きに関する苦情が多く寄せられています。ドラム缶など基準に満たない焼却炉は使えません。ごみは適正に分別し、定められた日に出して下さい。

●ごみを捨てないで(不法投棄禁止)

残念ながら、山林・農地・空き地・道路・水路など、市内各地の様々な場所で、ごみが不法投棄されています。不法投棄監視員が計画的に巡視を行っておりますが、不法投棄を見かけたら、環境対策課までご連絡ください。ただちに警察に通報します。

●野焼き・不法投棄は犯罪です

野焼き・不法投棄は、廃棄物処理法により禁止され、5年以下の懲役または1000万円以下の罰金に処せられるなど厳しい罰則が設けられています。警察に検挙されている人もいますので、絶対に行わないでください。

「知事とのわいわいミーティング」 傍聴者募集

青森県の未来を創るための提案・提言について、知事と県民の方が直接意見交換する「知事とのわいわいミーティング」を開催します。当日は、市内にお住まいの方と知事が、「観光資源を活かした明日の五所川原～太宰治生誕100年と新幹線新青森駅開業に向けて～」をテーマに、意見交換します。

傍聴を希望される方は事前にお申し込みください。

なお、会場の広さに限りがあることから、傍聴をお断りさせていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

●8月27日(水) 14時～16時 太宰治記念館「斜陽館」

◇出席者 青森県知事 三村申吾、市内在住の方

◇申込方法 氏名、住所、電話番号、手話通訳・託児の希望の有無を明記して、ファックスまたはEメールでお申し込みください。

◇申込締切 8月19日(火) 必着

◎申込先 青森県政策調整課広報聴グループ

TEL 017-734-9138 FAX 017-734-8031

E-mai:koho@pref.aomori.lg.jp

県営住宅・特定公共賃貸住宅入居者募集

◇募集住戸 (③は特定公共賃貸住宅)

①新宮団地 木造3LDK：1戸(1階玄関、内階段)

②広田団地 鉄筋コンクリート造3LDK：1戸

(5階玄関)

③新宮団地 木造3LDK：1戸(1階玄関、内階段)

※入居予定者数の合計は①②3人以上。③2人以上。

◇募集期間 8月1日(金)～8日(金)

(土・日を除く。なお、③は常時募集)

◇家賃(所得金額に応じ決定)

①24,400円～53,700円程度

②12,600円～27,800円程度

③58,000円

※入居基準あり。駐車場は1住戸1台。駐車料金は別途徴収。入居者が駐車場の除雪を行うこと。

◎申込先 (株)サン・コーポレーション住宅管理係

(県営住宅等指定管理者) TEL 38-3181

「ねんきん特別便」相談日

弘前社会保険事務所 TEL 0172-27-1309

「ねんきん特別便」「年金相談」に関する相談を次のとおり行いますのでご利用ください。

なお、「年金相談」については完全予約制となりますので弘前社会保険事務所まで連絡願います。

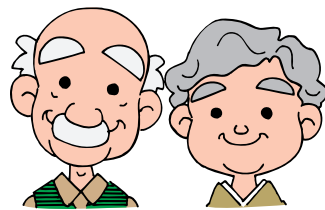
◇持参するもの 年金手帳、年金証書(配偶者のものを含む)、身分証明書(免許証、保険証等)、委任状(代理人の場合)、「ねんきん特別便」として送付された書類一式

相談日	場所	時間	内容
8月27日(水)		11時～16時	「年金相談」 「ねんきん特別便」
9月24日(水)	エルムホール		
10月22日(水)			
11月26日(水)	エルムパーティールーム		
12月17日(水)			
H21年 1月28日(水)	エルムホール	11時～16時	「ねんきん特別便」
2月25日(水)			
3月18日(水)	エルムホール		

後期高齢者医療制度(長寿医療制度)

加入のみなさまへ

見直しのお知らせ



1 保険料の軽減拡大について

- (1) 均等割額の7割軽減が一律8.5割軽減となります。
※世帯主とその世帯に属する被保険者の総所得金額等の合計が、基礎控除額(33万円)を超えない世帯に属する方(年金収入年額が168万円以下)。
- (2) 総所得金額等から基礎控除額(33万円)を差し引いた額(旧ただし書き所得)が58万円以下(年金収入年額211万円以下)の方は、所得割額を5割軽減します。
※軽減の対象となる方に後期高齢者医療保険料額変更決定通知書を8月中にお届けします。

2 保険料の支払方法の変更について(年金天引き→口座振替)

下記の条件を満たしている方は、申し出により口座振替に変更できます。

- (1) 対象者
 - ① 本年4月より年金から天引きされている方
 - ② 本年10月より年金から天引きされる方
- (2) 要件(いずれか)
 - ① これまで国民健康保険税(料)を確実に納付していた方で、本人名義の口座振替により納付する場合
 - ② 年金収入が年額180万円未満の方で、世帯主または配偶者名義の口座振替により納付する場合

被用者保険(※)に加入されている方へ

後期高齢者医療制度加入前日まで、被用者保険に加入されていた方は、被用者保険の資格喪失手続きが必要となります。被扶養者であった方は、後期高齢者医療保険料の軽減措置(2年間)が適用となりますので、確実に手続きをしてください。手続きの仕方については、事業主または被用者保険の各保険者にご確認ください。(被保険者本人であった方については、軽減措置の対象とはなりません。)

(※)被用者保険とは政府管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合など。

●お問い合わせ先 ・国保年金課後期高齢者医療係 TEL 35-2111 (内線2337)
・青森県後期高齢者医療広域連合 TEL 017-721-3821
<http://www.aomori-kouikirengou.jp/>

認知症の人と家族のつどい

認知症により、苦しんでいるのは、本人だけではなく家族も一緒です。

「つどい」は認知症の人を抱える介護者同士がお互いに耳を傾け、情報を交換する場です。

一人で悩まず、みんなで話し合ってみませんか。

- 日 時 8月27日(水) 13時~14時30分
- 場 所 生き生きセンター
- ◇対 象 認知症の人と家族の会、認知症の人を抱える一般市民、認知症の人と関わりのある専職等

◇参加料 無料 ◇事前申込不要

◎問合せ先:「認知症の人と家族の会」
津軽地域世話人 秋田谷 TEL 36-3100

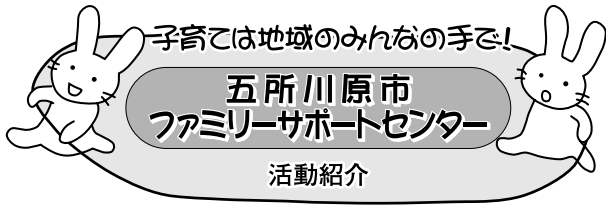
第2回

「介護者のつどい」参加者募集

日頃気づかぬうちにたまっている介護疲れ、ストレス等…。このつどいに参加し、少しでもさっぱりし、元気になりませんか。

- 日 時 8月27日(水) 10時~11時30分
- 場 所 生き生きセンター
- ◇対 象 市内に居住する現在介護に関わっている方、介護に関心のある方

- ◇参加料 無料
- ◇定 員 30名
- ◇内 容 ①介護相談・健康相談 ②情報交換
- ◇申込締切 8月22日(金)
- ◇申 込 先 健康推進課保健指導係 (内線2367・2368)



二人はファミ友!



提供会員 対馬玲美子さんと
佐藤碧(あおい)ちゃん9歳

週2回、学童保育から碧ちゃんの自宅までの送迎活動を対馬さんをお願いしています。

すっかり気心の知れた二人は、ちょっと年の離れた友達同士といった関係のようです。

さあ今日はどんな会話が弾むのか? 碧ちゃんと対馬さんの「お話劇場」の始まりは始まり…

ファミサポ会員随時募集 TEL 35-8953

オルテンシア 8月の催物案内

五所川原市ふるさと交流圏民センター TEL 33-2111

日	曜日	催物	開演	入場料等	連絡先
大ホール	3日	第18回チャリティ「青森県歌謡選手権大会」	12:00	前売 当日 499円	五所川原歌の郷和会 奈良 TEL 090-8922-5047
	24日	五所川原工業高等学校吹奏楽団「第9回定期演奏会」	13:00	前売 当日 500円	五所川原工業高等学校 TEL 35-3444
	26日	「信頼のきずな実践強化運動記念大会」(仮称)	12:50	関係者	津軽広域農業共済組合 TEL 33-1513
	30日	「天地人コンサート」	18:30	前売 1,000円	(社)五所川原法人会 TEL 35-1318
小ホール	9日	「わかばのコンサート」～若き演奏家たちによるひととき～	13:30	前売 当日 800円	わかばのコンサート 工藤 TEL 080-6548-2259
	10日	映画上映「相棒 一劇場版ー」	①10:30 ②13:30	大人 大学生 1,700円 高校・中学生 1,300円 小学生 1,000円 60歳以上 1,000円	青森映研 TEL 017-721-3641
	29日	「医療安全管理研修」	19:00	関係者	五所川原市立西北中央病院 TEL 35-3111

※主催者側の都合により、日程等が変更になる場合があります。

公民館からのご案内

金木公民館 TEL 53-3581

第144回「太宰を語る(月例会)」

● 8月20日(水) 19時～ 金木公民館

- (1) 太宰作品鑑賞と解説
 - ・「駆込み訴え」(朗読 長田 清)
 - ・口述筆記「軽さ」の中のすごさ
- (2) 吉本隆明氏の太宰治論
 - ・太宰文学のすごさ
- (3) 「生誕99年祭」をふりかえる
 - ・「記録全写真」を見ながら
 - ・「走れメロスマラソン」の誘導



図書館からのお知らせ

	開館時間	8月の休館日
五所川原市立図書館 TEL 34-4334	9時30分～18時 (土・日は17時まで)	毎週月曜日、 21日(木)
伊藤忠吉記念図書館 TEL 53-3049	9時30分～17時	
市浦分館 TEL 62-2111	9時30分～17時	毎週土・日曜日、 21日(木)

○展示や図書案内などホームページでも確認できます。

- ・ P C用 H P <http://www.goshogawara-lib.com/>
- ・ 携帯用 H P <http://www.goshogawara-lib.com/k-tai/index-k.html> または→



・ E-mail: tosyokan@goshogawara.net.pref.aomori.jp

赤ちゃんを楽しむ マタニティ教室のお知らせ

健康推進課 内線2368

育児に備え、五感をいかした知識の習得と実践を通じて、お母さんや家族の愛情を赤ちゃんに伝え、安心させる方法を学べます。

◇対象 五所川原市の妊婦さん、15か月頃までのお子さんとお母さんおよび家族の方等。お父さんも是非ご参加ください!(お子さんと一緒に遊べるスタッフがいますので、お気軽にご参加ください)

◇材料費 1,000円

●場所 保健センター五所川原

●申込方法 9月1日(月)までに健康推進課に電話でお申込みください(先着30組)。※託児あり

日時	内容
第2回目 9月9日 (火) 13:00～ 15:00	アロマでお母さんも赤ちゃんもリラックス 講師: 中村あづさ先生 (英国 I F P A 認定アロマセラピスト・英国 N A H A 会員・J P A S 代表・(有)アロマティーク代表取締役社長) 「妊産婦さんのためのアロマセラピー」 「赤ちゃんもご機嫌!ベビーマッサージ」 ☆ベビーマッサージの実演に参加していただけの赤ちゃん募集!☆



ヘルス・インフォメーション

健康だより

健康推進課 ☎35-2111(内線2363-2366)
保健センター市浦 ☎27-7733

健康づくり相談室

生活習慣病や、肥満解消、介護予防など体に関する
こと、ストレスや心の相談などに保健師が応じます。
健康手帳をお持ちの方は、ご持参ください。

地区	開催場所	開催日	開催時間
五所川原	保健センター五所川原	8月6日(水)	10:00~12:00
	共栄集会所	8月6日(水)	11:00~12:00
金木	保健センター金木	8月8日(金)	10:00~12:00
市浦	保健センター市浦	8月8日(金)	10:00~12:00

みんなの健康教室

- 日時 8月22日(金) 13:00~
- 場所 働く婦人の家 3階ホール
- ◇テーマ 「認知症の話」
~この頃、忘れっぽくなっていませんか?
- ◇講師 中村 元美 先生 中村整形外科医院
- ◇主催 北五医師会 五所川原市民保健協議会

こころの相談

- 日時 8月5日(火) 13時~14時
- 場所 市役所北棟2階 相談室
- ◇対象 眠れない日や憂うつな気分が続く、育児・家事が辛い等といった相談のある市民
- ◇申込み 相談日前日までに電話でご予約ください

献血のご案内 (バス巡回)

期日	時間	場所
9月6日 (土)	10:00~16:00	五所川原消防署前 (大和山チャリティーバザー)

献血される方や輸血を受ける患者さんへの安全を確保するため、服薬中の方や海外旅行等の経験のある方は、検診医師の判断によりご遠慮いただく場合があります。詳しくは血液センターまたは健康推進課までお問い合わせください。

◎青森県赤十字血液センター
(TEL: 017-741-1511 FAX: 017-741-1517)

お知らせ

去る7月31日に青森市男女共同参画プラザにおいて『献血感謝の集い』が開催され、昨年度多大なるご協力をいただいた東芝メディア機器(株)と五所川原街づくり(株)の両団体へ、知事から感謝状が贈呈されました。両団体の皆様、ご協力誠にありがとうございました。

広報への有料広告を募集しています / 広報係 内線2117

料理紹介 五所川原市食生活改善推進委員会



あなたも作ってみませんか

テーマ ~乳製品をつかって~

ヨーグルト風味の白和え



(1人分: 113kcal 塩分1.4g)

■材料 (4人分)

- | | |
|-------------|-------------|
| ふき……………1本 | こんにゃく…1/3枚 |
| 人参……………1/4本 | うど……………1/2本 |
| 春菊(小)…1/2束 | 椎茸……………2枚 |
| 煎りゴマ(白) | 絹ごし豆腐 |
| ……………大さじ2 | ……………2/3丁 |

【A】

- だし汁…カップ1
- 醤油…大さじ1
- みりん…少々

【B】

- 砂糖……………大さじ3
- 塩・醤油・みりん
…各小さじ1/3
- プレーンヨーグルト
…大さじ4

【作り方】

- ① ふきは茹でて皮をむき、こんにゃくも茹でてアクを抜いておく。
- ② 人参、うど、①の材料をそれぞれ短冊切りにし、1cm幅に切った椎茸と共に【A】でサッと煮て、冷めたらザルに上げ、汁気を切る。
- ③ 春菊は茹でて水にさらす。
- ④ 煎った白ゴマはすり鉢でよくすり、水切りをした豆腐をくずし入れ、【B】を加えてなめらかにすり混ぜる。
- ⑤ ②の野菜と③の春菊を④で和える。

このメニューは、白和えの豆腐にヨーグルトを加えることにより、爽やかな風味とまろやかさを与えているので、香りの強い野菜や山菜もサッパリと食べやすくなります。意外な食材の組み合わせですが、ヨーグルトの酸味の中に山菜などの香りや苦みをほのかに感じるこの出来るなかなかの一品です。

救急医療当番医

月日	曜日	医療機関名	住所	電話
8月3日	日	田町 小山クリニック	田町4-5	34-3431
8月10日	日	櫛引クリニック	鎌谷町 516-10	33-1155

- ※1. 対応時間(電話で確認) 9時から17時まで。
- ※2. その他、消防署(救急病院紹介 ☎34-4999)でも紹介します。

五所川原市役所 ☎35-2111 平成20年8月1日 14